

NEWS RELEASE

2013 年 2 月 26 日

『ニッポンのモノづくり』に今も絶大な支持。**全体の約 65.5%がイケてるモノづくりをする国第一位に日本を支持。****学生の約 60%が製造業やメーカー等のモノづくり系企業への就業に意欲。**

ファブレスメーカー事業とクリエイティブ事業を手掛ける株式会社ブラシナ（東京都品川区（本店：愛媛県）、代表取締役石川裕也、以下弊社）は、このたび、『日本人からみた、今の日本のモノづくりへの評価』を知るための自主調査を実施いたしましたので、調査結果をお知らせいたします。

本調査は、弊社のファブレスメーカー事業におけるマーケティング活動の一環として実施し、全国 600 名のインターネット調査モニターの方に回答いただきました。

■ 調査結果サマリー**○“イケてるモノづくり”のポイント第一位は品質・機能性の高さ**

デザイン性の高い製品や斬新なアイデアの商品も多く見受けられる昨今だが、“イケてるモノづくり”の条件として最も多く挙げられたのは「品質・機能性に優れている」で全体の 75%を獲得した。しかし、少数意見だが日本のモノづくりは“イケてない”と考える全体の 11%の中には、逆に「品質ばかりを追い求め、無駄な時間や手間が多すぎる」というような回答も見受けられ、また、“イケてない”という回答をした人のうち 60%と過半数を占めたのは男性であった。

○急成長するアジア勢、欧米諸国を差し置いて、日本のモノづくりがトップだと考える人は全体の 65.5%

あなたの思う「イケてるモノづくり」をする国はどこですか？という問いについては、全年代男女ともに約 60%以上が日本を支持。

アメリカ(26.5%)、イタリア/ドイツ(15.7%)、フィンランド(11%)を大きく引き離し一位となった。

“イケてるモノづくり”の条件が「品質・機能性に優れている」がトップの割合であり、「品質・機能性に優れている」ことが良いモノづくりだと考える人との差が 10%程度であることと併せて考えると、日本のモノづくりの品質面・機能面において信頼している人が多いという結果が得られた。

○「日本のモノづくり」と言えば、『家電・自動車・おもちゃ/ゲーム』と回答。精密部品や漫画・アニメの声もこれらに続いた。

「日本のモノづくり」と聞いて何が思い浮かびますか（複数選択可）？という問いには、厳しい市場情勢とはうらはらに、家電・電化製品(62.8%)、自動車(61.0%)がほぼ同率で 1 位・2 位となり、次いでおもちゃ・ゲーム(35.0%)という結果になった。

その他の意見としては精密部品や漫画・アニメの声も多く、日本の昔ながらの製品、いわゆる伝統工芸品を支持する人も 3%程度いた。50 代以上の層では時計・靴が 15.8%と、同ジャンルでは他の年齢層よりも 5-10 ポイント高い結果となった。

○今年絶対買いたいものがある 10 代は 65.8%。全体の欲しいもの第一位は 15.4%で自動車。

今年絶対これを買いたいというものはありますか？という問いに、全体の約 50%が Yes と回答。

年代別では 10 代(65.8%)、20 代(50.0%)、30 代(48.3%)、40 代(40.0%)、50 代以上(41.7%)という結果となり、若年層の購入意欲が比較的高い傾向となった。

実際に欲しいモノとして挙げられたのは、自動車が 15.4%と全体の中で最も多く、10 代男女を除く全ての年代/性別の階層でトップ 3 にランクインした。次いで洗濯機や空気清浄機などの家電(12.2%)、パソコン(11.6%)と続いた。今年が市場浸透期と予想されているタブレット端末は全体でわずか 2.8%という結果となった。また、スマートフォン（買い替え含む）も 7.5%と洋服や服飾品に次ぐ 5 位にランクインしたが、10 代・20 代の女性に限っては「iphone」を名指しする回答が目立った。

○Co-Creation、(消費者との)コラボレーションによるモノづくりは未だ導入期の様相。

今回調査協力いただいたモニターに限っていうと、CAMP FIRE などのクラウドファンディングというサービスを知っていると答えたのは全体の 15.6%であった。(実際に利用したことがある方は 3.3%)

また、「メーカー企業のブランドサイトや facebook ページ等の SNS サイト等を通じて、メーカーの商品づくりに参加したこと、または参加することに興味はありますか？」の問いについては、「参加したことがある」はわずかに 1.5%であったものの、今後「参加してみたい」と答えたのは 37.2%と同分野への可能性も感じられた。

中でも 10 代女性の参加意向は 48.3%と全体平均を約 10 ポイント上回る結果となった。

○モニター内 10 代・20 代の学生によると、約 6 割が製造業・メーカー等のモノづくり系企業への就業に意欲。ソニーやトヨタのほか、IT 分野におけるモノづくりやロボット、宇宙工学分野といった声もあがった。

「学生の方に質問です。「製造業」や「職人」「モノづくり」への憧れはありますか？もしくは就業したいと思う(思った)ことはありますか？」(※当調査参加モニター内の就業前学生のみ 136 名を対象に実施)という質問に対し、全体の 61.0%が「はい」と回答。所有する携帯電話別にみると、唯一過半数を下回ったのは iphone ユーザーで 44.0%。また、「中でもどういった企業・分野で働きたいか？」という問いについては、トヨタや自動車関連、ソニーや東芝という声があった他、IT 業界でのコンテンツ/サービスの開発や先端ロボット・宇宙工学分野でのモノづくりを志す声も聞かれた。また、女性の中では、雑貨やアパレルとの回答も見受けられた。

■ 調査概要

調査期間:2013 年 2 月 5 日～2 月 8 日

調査対象:マーシュ社 インターネット調査モニター登録者

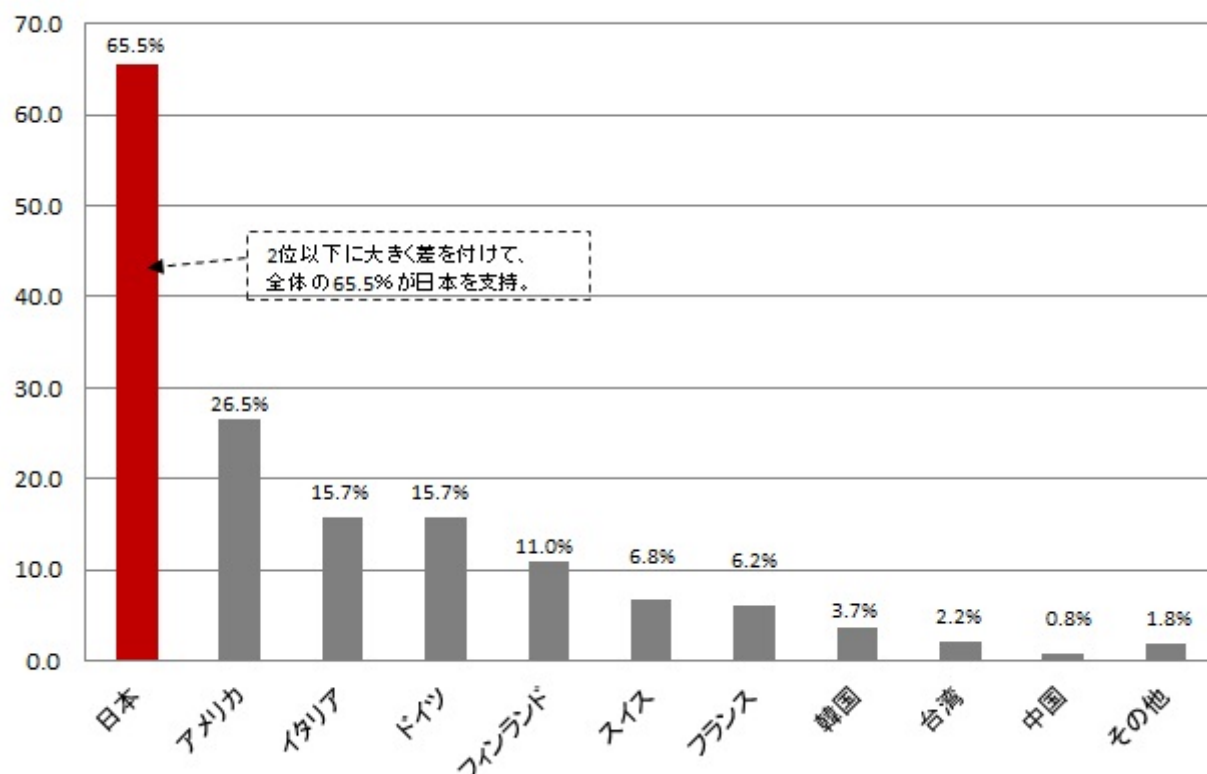
回答者:600 名 (内訳 10 代/20 代/30 代/40 代/50 代以上 各 100 名、男女比 5:5)

調査方法:インターネット調査

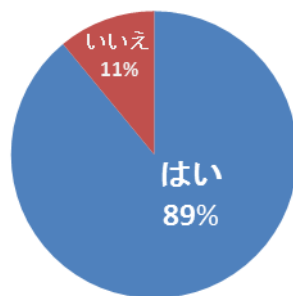
調査地域:全国(北海道・東北・中部・東海・北陸/関東/関西/四国・中国/九州・沖縄 各 100 名、男女比 5:5)

■ 調査結果グラフ

Q1. あなたの思う「イケてるモノづくり」をする国はどこですか？(2つまで選択可)

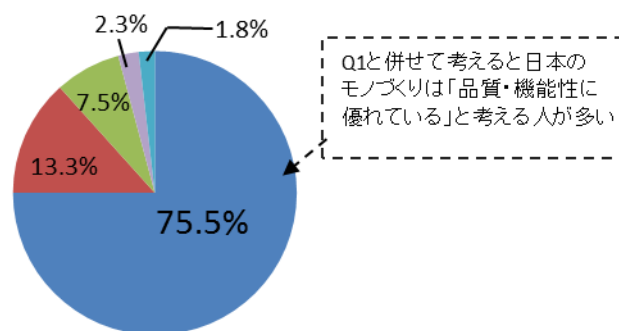


Q2. 現在の日本のモノづくりは「イケてる」と思いますか？

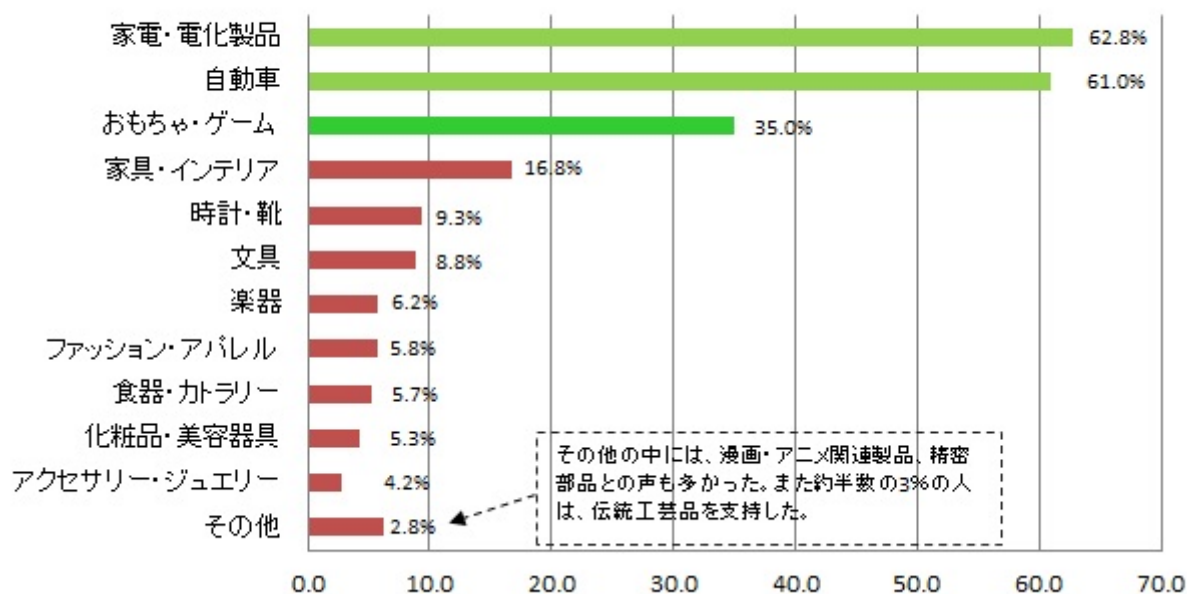


Q4. あなたにとって「イケてるモノづくり」とはどのようなものですか？（1つ選択）

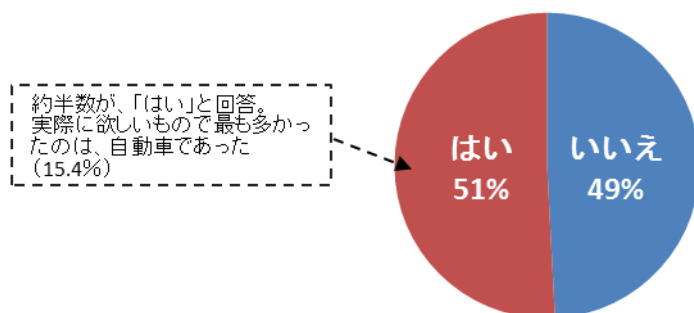
- 品質・機能性に優れている
- てまひまをかけている
- 商品にストーリー性がある
- その他
- 材料や素材にお金をかけている



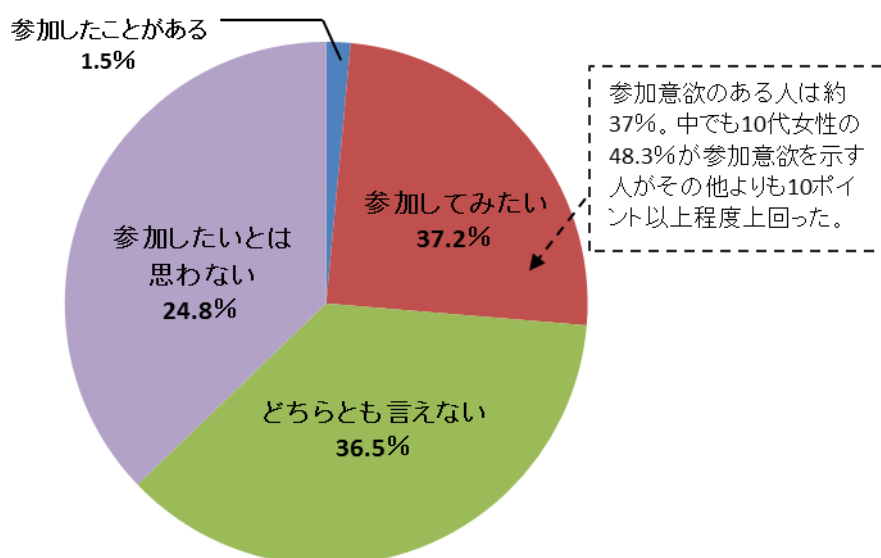
Q5. 「日本のモノづくり」と聞いて何が思い浮かびますか？（3つまで選択可）



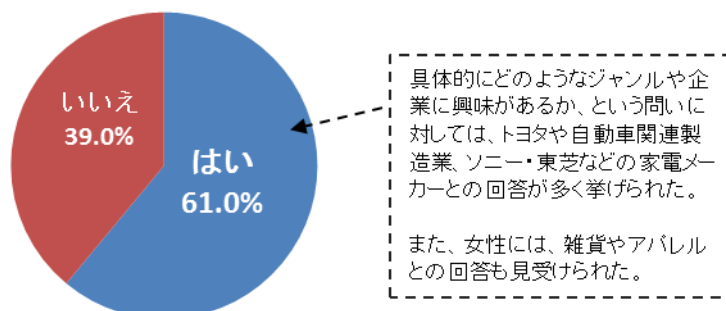
Q6. 今年絶対これを買いたいというものはありますか？



Q8. メーカー企業のブランドサイトやfacebookページ等のSNS サイト等を通じて、メーカーの商品づくりに参加したこと、または参加することに興味はありますか？



Q9. 学生の方に質問です。「製造業」や「職人」「モノづくり」への憧れはありますか？もしくは就業したいと思う(思った)ことはありますか？



■企業名:株式会社ブラシナ
■代表者:代表取締役社長 石川裕也
■所在地:〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-32-4 サンユウ西五反田ビル 3F
■本 店:〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町 790-8
■設 立:2006 年 10 月
■事 業
・ファブレスメーカー事業
・クリエイティブソリューション事業
■関連サイト
コーポレートサイト | <http://www.brasyna.com/>

=====

本件に関するお問合せ先

=====

株式会社ブラシナ IP 推進局
担当／中村 瞳子(なかむら とうこ)
○ご連絡先○ 電話:03-6408-5506 FAX:03-6408-5507 E-mail:ipr@brasyna.com